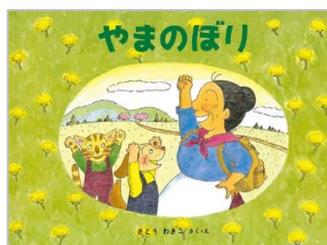




『ふねくんのたび』

いしかわ こうじ／作・絵 ポプラ社
ふねくんは、おとこのこからてがみをあずかりました。おとどけさきは、とおくのおおきなみなとまち。ふねくんは、ひろいひろいうみをぐんぐんすすみました。



『やまのぼり ばばあちゃんのおはなし』
さとう わきこ／さく・え 福音館書店
ばばあちゃんたちは、やまのともだちとやまのぼりをすることにしました。でも、にもつがおおすぎて、とおいやまにはもっていきません。でも、だいじょうぶ。ばばあちゃんが、めいあんをおもいついたみたいです。



『やまのやまびこ』

つちだ のぶこ／文・絵 偕成社
どうぶつたちが、おだんごやまに「やっほー」とこえをかけると、いつも「やっほー」とやまびこがかえってきます。でもじつは、このやまびこは…。

うみ・やまのえほん



『ねずみくんうみへいく』

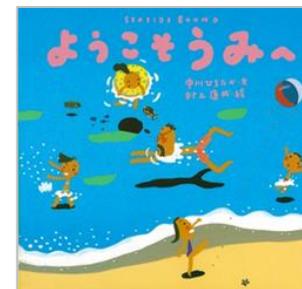
なかえ よしを／作 上野 紀子／絵
ポプラ社
あつひ、ねずみくとねみちゃんは、うみにいくことにしました。ところが、いっしょにいくともだちは、おくらているみたい。みんないそいで！



『あたしのやまのぼり』

ゆーち みえこ／作・絵 ひさかたチャイルド
きょうは、おとうちゃんとやまのぼり、やまのてっぺんをめざして、さあしゅっぱつ！
よいしょ、よいしょ、ひとあし、ひとあし、はあはあ、ふうふう。やまのぼりって、たのしいな。

幼児向け



『ようこそうみへ』

なかがわ ひろたか／文
むらかみ やすなり／絵 童心社
「わあい！」「うみ！」みんな、うみにおおはしゃぎ。なみであそんだり、かにをみつけたりしていると、「ようこそ うみへ」とひくいこえがきこえてきました。だれのこえだろう？